

授業科目 成人慢性期看護学演習

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
栗原 弥生、荒木 玲子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 健康維持を目的とした生涯にわたるセルフケアの重要性を理解し、対象の持つセルフケア能力の維持・向上を目指す援助に必要な方法と教育方法を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. セルフケア能力を高める理論と概念を理解できる。 2. セルフケアの評価と再獲得を目指す支援を理解できる。 3. 患者教育の必要性を理解し、患者の学習に対する意欲や障害の有無をアセスメントできる。 4. 教育に関わる看護問題の解決に必要な、実践的な思考プロセスを養い、基本的な患者教育が実践できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション セルフケアの理解			1	講義
2	セルフケアのアセスメント			1	講義
3	患者教育の概念 患者教育の必要性			3	講義
4	学習の動機づけ			3	講義
5	患者のアセスメントと学習ニーズの捉え方			3	講義
6	6回～13回			2.4	演習（事例展開）
7	事例をもと患者アセスメントを行い、患者指導計画表を作成しセルフケアの			2.4	演習（事例展開）
8	獲得を目指した患者指導の実践を学ぶ			2.4	演習（事例展開）
9				2.4	演習（事例展開）
10				2.4	演習（事例展開）
11				2.4	演習（事例展開）
12				2.4	演習（ロールプレイ）
13				2.4	演習（ロールプレイ）
14	患者教育の評価			2.4	演習
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しない			
参考書		オレム看護論入門 セルフケアの再獲得 糖尿病患者のセルフマネジメント教育	小野寺杜紀 鈴木純恵 安酢史子	医学書院 メディカ出版 メディカ出版	2,730円
その他の資料					
【評価方法】 参加状況 20% レポート30% 試験50%			【履修上の留意点】 積極的に文献を読んで参加すること。		